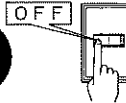
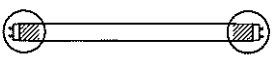


保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

■お手入れの際や、ランプの交換の際は必ず電源を切る。 *感電の原因となります。 必ず守る 	■器具のお手入れ ●器具が虫やほこりなどで汚れたら、乾いた柔らかい布で軽くはたきおとす。汚れが落ちない場合は、柔らかい布に石けん水を浸してよくしぼったのちふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げる。 *石けんとは天然油脂を原料としたものです。(商品表示が“石けん”であることを確認してください。) 必ず守る	■みがき粉やベンジンなどでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけない。 *傷、変色の原因となります。 禁止 
■点灯時および消灯直後はランプが熱くなっているの、触らない。 *やけどの原因となります。 接触禁止 	■蛍光ランプの交換時期について *蛍光ランプは口金付近が黒ずみますと寿命ですので、新しい蛍光ランプとお取り替えください。 黒ずみますと寿命です。  必ず守る 器具に合った蛍光ランプをお求めください。 	

仕様

器具	仕様	定格電圧	周波数	消費電力	適合ランプ	グロースタータ
FB2619 FB2619DK FB2620	交流 100V	50Hzまたは 60Hz専用	22W	FL20SS・EX-L／18 FL20SS・EX-N／18	FG-1E	

アフターサービス

- もし器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買上げの販売店に、器具の形式(器具銘板に表示してあります。)故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。 購入店名 _____ 電話 _____
 サービスを依頼されるときにお役にたちます。 ご購入年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日



日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2

電話 (03) 3255-5256

取扱説明書

保 存 用

日立蛍光灯器具

HITACHI
Inspire the Next

蛍光灯器具
ブラケット

FB2619

FB2620

FB2619DK

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保存してください。

安全上のご注意

警告

- この器具は、壁面取り付け専用です。
- このような場所には、取り付けない。

禁止 落下・器具 破損による けがの原因 となります。	縦付け	天井取り付け	取り付け面が凹凸	補強のない場所
--	------------	---------------	-----------------	----------------

- 器具の取り付け工事は、電気工事店(有資格者)に依頼する。
*しろうと工事は危険です。また、法律で禁じられています。
- 器具の改造、構成部品(ソケットなど)の交換はしない。
*火災・感電・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類(ヘアピン・針金など)を差し込まない。
*感電・故障の原因となります。
- 器具に布や紙・ポリ袋などをかけない。
*過熱し、火災の原因となります。

注意

- 定格電圧 交流100V以外で使用しない。
*過熱し、火災の原因となります。
- 周波数に合わない器具は使用しない。
(器具には50Hz(ヘルツ)用と60Hz(ヘルツ)用の区別がありますので器具銘板をお確かめください。)
*器具の異常過熱の原因となります。
- 浴室などの湿気の多い場所や常時温度の高い場所(35℃以上)では、使用しない。
*絶縁性能が低下し、火災・感電の原因となります。
- 調光器(当社商品名ライトロール)との併用はしない。
*過熱し、火災の原因となります。
- お手入れの際や、ランプ・グロースタータの交換の際は、必ず電源を切る。
*感電の原因となります。
- 点灯時および消灯直後は、ランプが熱くなっているの、触らない。
*やけどの原因となります。
- この器具は、屋内専用です。屋外で使用しない。
*火災・感電の原因となります。

器具を取り付ける前に

- 器具は強度的に十分な場所（補強材のある場所など）に取り付ける。
 ＊強度的に不十分な場所（板厚の薄い場所やテックスなど）は、器具の落下によるけがの原因となりますのでおやめください。

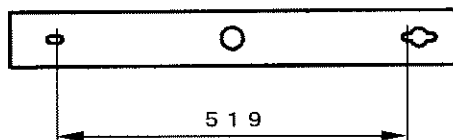


禁止

プラスチック製アウトレットボックスには取り付けないでください。
 ＊器具の落下によるけがの原因となります。



取り付けピッチ図（単位mm）



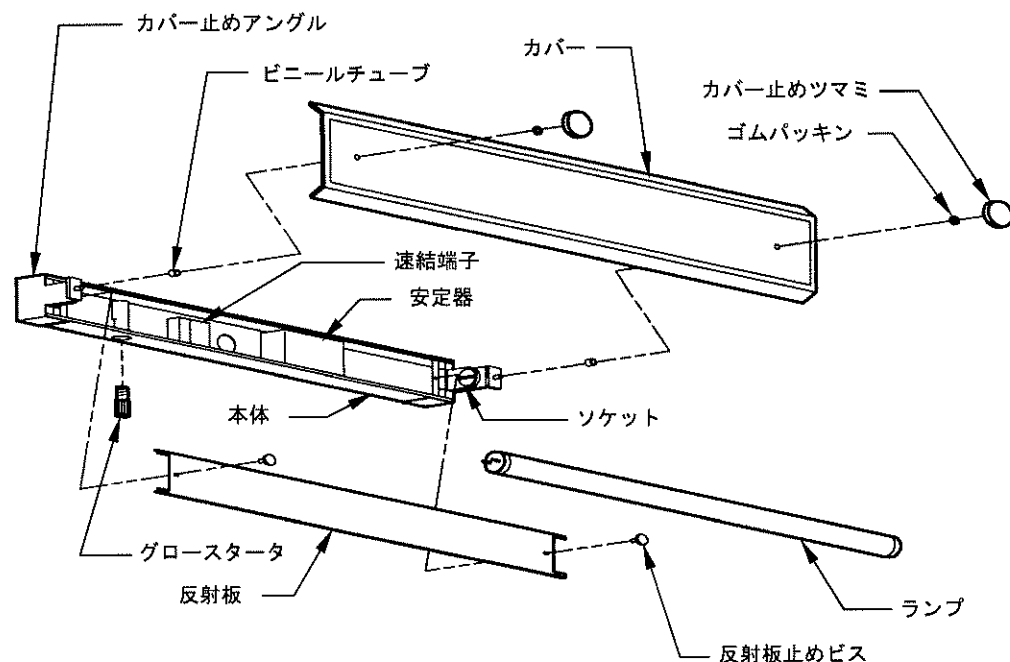
- 器具は、取り付け穴を使用し、付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。
 また、取り付けに際しては、取り付けピッチ図を必ず参考に取り付けてください。

各部の名称

図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

- 下図を参照して、各部品をお確かめください。

付属品
 コードブッシュ1個 木ねじ2本



器具の取り付けかた

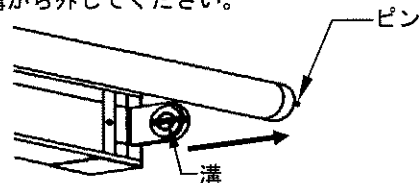
1. 本体からカバーと蛍光ランプを取りはずしてください。

蛍光ランプの取りはずしかた

- ①蛍光ランプを90度回してください。

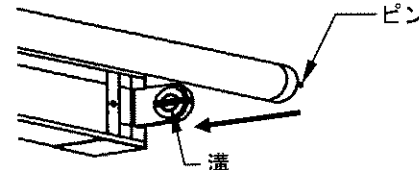


- ②蛍光ランプの両端のピンを、ランプソケットの溝から外してください。



蛍光ランプの取り付けかた

- ①蛍光ランプの両端のピンをランプソケットの溝にそって差し込んでください。



- ②蛍光ランプを90度回してください。手ごたえがして止まります。



2. 反射板止めビスを取りはずし反射板をとりはずしてください。
 3. 電源穴に付属のコードブッシュを取り付けてください。
 4. 電線を電源穴に通し、速結端子に接続してください。

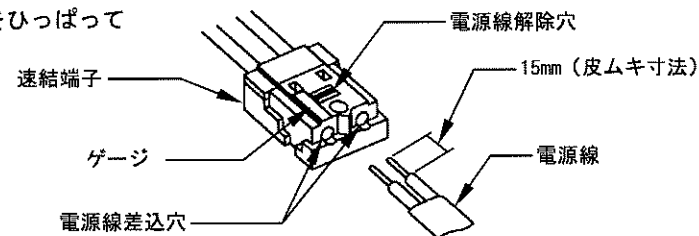
接続のしかた

- 電線をゲージに合わせて段むきし、電源線差込穴にしっかりと差し込んでください。
 適合電線・・・φ1.6、φ2.0単線

解除のしかた

- ドライバーを電源線解除穴に強く差し込み、電線をひっぱってください。

- 確実に電線を接続する。
 ＊接続が不完全な場合は、接触不良による発熱・火災・感電の原因となります。
 ●電線の接続作業時は、必ず電源を切る。
 ＊電源を切らないと感電の原因となります。



5. 本体を付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。
 6. 反射板をセットし、反射板止めビスで固定してください。
 7. ランプを確実に取り付け、グロースタータが確実に取り付けられているか確認してください。
 8. カバーをセットし、ゴムパッキンを入れ、カバー止めツマミで確実に固定してください。